



「温故知新」

第七代同窓会長 戸谷全克 (高一卒)



会員の皆様にはご健勝にてご活躍の事とお慶び申し上げます。

平成七年度総会も小谷野歳一、加藤博両恩師をお迎えして去る六月十七日に多数の会員のご出席を戴き、盛大に開催する事が出来ました。尚、今回は新しい試みとして総会出席者全員の記念撮影を行いました。その時の写真を掲載させて頂きましたので親しい方のお顔をお捜し下さい。 処で、ご承知の事とは存じませんが同窓会活動の目的の一つに「会員名簿の発行」があります。再来年の母校創立七十五周年を控えて会員各位の住所等の確認を行う為に「調査カード」を全会員にお送り致しました。お陰様で多くの

会員よりご返信を頂いておりますが、まだお仕事等に取り紛れてお忘れの方は一日もはやくご投函下さいませようお願いします。判明率も毎回九十%を超えておりますが、百分に一步でも二歩でも近づく事が名簿の価値を高め親睦の輪を広げる事に繋がりますので、ご協力の程宜しくお願い致します。新名簿は来年度の総会前にはお手元にお届け出来る予定であります。 さて、この会報をご覧になられる時には恒例の中高連絡会という行事も終わっている事と思いますが、これは同窓会が仲立ちをして地元の中学校に迎えるだけよい生徒を母で開催しているわけでありま

スローガン

1. 名誉ある歴史と伝統に輝く母校を愛し母校の発展に寄与しよう。

1. 本高同窓会の旗の下に結集し、地域に香り高い文化の花を咲かせよう。

1. 人間関係を大切に、会員相互間に親睦の輪を上げよう。

1. 組織を整備強化し、機能的な連絡網を拡充して、同窓会の活性化を図ろう。

1. 建学の精神を尊重し、後輩の指導育成に努めよう。

す。現在の教育環境は一段と厳しさを増し、高校側、中学側それぞれ大変苦慮なさっておられます。そこで敢えて今から凡そ七十五年前この東北の地に作られた中学校に当時の人々は何の様な夢を託していたかを振り返りたいと思います。実は先日ご他界なされた第一二代同窓会長の塩原英雄先生の著書「思い出の記」に端的に書かれておりました。 それによりまずと母校のシンボルの「柏」は、旧制第一高等学校の校章にこれが使われていることから旧制本庄中学

校も一高のような立派な学校にしようとの意図からもちいたものであると云う事であります。この建学の精神を顧みて、是非在校生諸君はもとより教職員、同窓生一丸となって自己研鑽に励み、先人の希望実現に向けて各人の職務を全うするよう切願してやまなものであります。

曲目 春の海はか
フルート 萩原 順子 (三十四卒)
下野戸亜弓 (三十九卒)

恒例の支部長会・新年会・総会の御案内

来る二月十日(土)には五州園にて年一度の通常支部長会を開催致します。必ずご出席の程お願い申し上げます。同日新年会及び記念音楽会も予定致しております。

定例総会は六月十五日に埼玉ランドホテルで開催する予定ですが、場合によっては

母校本庄高校で行われる事が出来るかもしれません。どちらにしても記念音楽会と懇親会はホテルで行います。奮ってご参加して下さい。

平成7年度 埼玉県立本庄高等学校同窓会総会



不易と流行

学校長 坂本 博 (高七卒)



景気の足踏み状況が続くなかで、民間企業のリストラは拡大しつつある。

現在、かなりの企業では、伝統的な年功序列賃金制が見直され、実力主義、実績主義の給与体制に移行している。

高度成長を支えてきた日本の家族主義的なシステムがバブルの崩壊とともに検討の時期に入り、欧米流の自由競争原理が導入されてきた。大学では、大学審議会が、

「大学教員の任期制」を打ち出して現在議論がなされている。この制度はメリット・デメリットそれぞれあり、簡単には結論がでないが、日本の大学もここまでできたかという感慨がある。

オーバー・ドクターという大学院博士課程修了者がその優れた才能を社会で発揮しようにも、大学や研究機関での受け入れ体制が十分でない。その一方で研究業績に乏しく、教育意欲や情熱が十分なくとも、年功序列で昇進し、定年まで身分が保障されるから刺激がない。大学を活性化するには、任期制を設け、再

任時には業績評価をする。こうした考えが任期制導入の立場である。企業での年功序列賃金体系から実績主義への移行と、大学での業績評価にもとづく任期制の導入の成否は「業績評価の客観性」が、きちんと保障されることにある。

また、これを支える日本型精神風土の変革や意識改革も必要である。日本的な組織の力による成果をどう継承していくか等課題は少なくない。時代の変化の中で変わらな

いのは、本当に社会で通じる実力の養成を求める心である。愚直と映るまでのひたむきな努力と、質実剛健を旨とする本高精神をもって、若者は豊かな未来を切り拓いて欲しい。

高齢社会に思う

島田 澄子 (高六卒)



(本庄市健康福祉部長)

多く目についた。そんな父が母校をこよなく愛し、慈しんでいたのは、多くのよき友を得、支えられてきた事への感謝の気持ちだったに違いない。

当地でも、星が冴えて降るように輝く季節を迎えた。初代の同窓会長を務めさせて頂いた父が他界してから、はや十年が経った。運よく本中第一回生となった父のアルバムには、野球と剣道姿の写真が

年が流れ私共が通った柏塔も、早春の空に婉然と咲き誇って夢を与えてくれた正門脇の白蓮の大木も、今は無いが、近代的な校舎に多くの可能性を秘めた若者の声が響くのは、明日どんな花を咲かせるのか、

縁切寺満徳寺のこと

高木 侃 (高十二卒)



れる尼寺で、駆込寺とも呼ばれた。

本庄市内から車で十五分ほどの所に群馬県新田郡尾島町がある。ここに鎌倉時代以来「徳川」という土地があり、今でも大字が残っている。この地はかつて新田源氏が支配したが、家康は、自らをその末裔として、この地名にちなんで徳川と称した。尾島町が徳川氏発祥の地と称する所以である。

私の満徳寺研究は、二十八年前、大学院一年のとき、徳川地区の集会所になっていた満徳寺旧本堂を訪ねて以来である。三くだり半と縁切寺、縁切寺(願かけトイレ)である。願い事を札(一セット五百円)に書いて、例えば、独身と縁切り、良縁と縁結び、借金と縁切り、商売繁盛と縁結びなどと、白と黒のトイレに流すのである。また春・秋には、縁切・縁結びの販売など。電話番号は五二の二二七六、夫婦仲睦まじく、夫婦仲睦まじくである。

二十一世紀には、四人に一人が六十五歳以上という超高齢社会が、世界に例を見ない速さで到来するとされている。国ではその対応として、介護保険や公的年金制度の一元化が取り沙汰され、市町村では、在宅福祉を中心に高齢者保健福祉計画の推進、少子化対策にはエンゼルプランの策定が急務となった。当市でも、誰にも等しく訪れる老後を、住み慣れた地域

で安心して生活出来るまちづくりを最重点施策として、職員共々全力で取り組んでいるところである。その中の大きな課題は、問題を抱えた一人ひとりに適した総合支援体制づくりであり、後輩にしっかりと継承してもらいたいと考えている。とは云え地域住民の参加と協力がなければ、とても実現出来るものではない。仕事を通して思うことは、同世代間の支え合いの大切さで

てきたが、漸く尾島町でも満徳寺旧伽藍の完全復元を目指し、まず縁切寺満徳寺資料館が建設され、平成四年十月二十七日に開館。計画当初からすべてにかかわったこと、東慶寺の前任職井上禪定老師や現任職井上正道和尚との長年のお付き合いなどもあり(開館時に姉妹館提携)、請われて私が初代館長(非常勤)に就任した。その後、旧伽藍の一部、本堂と玄関、門・塀や庭園の復元工事が昨年六月に完成した。

できるだけ多くの来館者に来ていただきたい、いろいろ工夫してみた。その一つがTVにも時々紹介される「縁切・縁結願(願かけトイレ)」である。願い事を札(一セット五百円)に書いて、例えば、独身と縁切り、良縁と縁結び、借金と縁切り、商売繁盛と縁結びなどと、白と黒のトイレに流すのである。また春・秋には、縁切・縁結びの販売など。電話番号は五二の二二七六、夫婦仲睦まじく、夫婦仲睦まじくである。

いずれにしても、近所のでぜひ一度ご来館下さい。できれば友の会会員になって資料館をご支援下さい。(たかぎ・たかし 昭和三十三年三月卒業、関東短期大学教授・縁切寺満徳寺資料館長・法学博士)

柏陵消息

母校の近況

教頭 萩原洋造(高十二卒)

平成7年3月の進路状況については、前号でも報告致しましたように浪人を含めての実数は表の通りです。

国公4大	11
私立4大	159
国公短大	6
私立短大	87
専門学校	54
就職	9

なお現役の大学合格率は42%で、埼玉県の平均32%を大きく上回っています。

○9月16日・18日 文化祭

○10月3日～7日 修学旅行(北海道)

○11月2日 文化講演会

○11月6日～18日 教育実習

○11月28日 芸術鑑賞会

○部活動関係

年々部活動が盛んになり今年には全国大会等にも出場する部がありました。

○ワンダーフォーゲル部

全国高等学校総合体育大会出場(島根県)

○書道部

全国高等学校総合文化祭出場(新潟県)

○吹奏楽部

全国高等学校吹奏楽コンクール西関東大会出場(所沢)

他の部も毎日熱心に練習に励んでいます。

柏樹祭

例年より一週間程早い9月12日(火)に体育祭、16日(土)・17日(日)に文化祭が催されました。正確には17日は台風のため出来ず、翌18日(月)に延期されました。18日は月曜日のため外来者は激減。しかし、校内祭的にはなりましたが、例年通り後夜祭まで元気よく盛りあげられました。

○体育祭

晴天に恵まれたのですが、例年より早かったこともあり、生徒は応援席を開けて木陰を求めてしまうほど暑い一日でした。今年各学年9ホーム

ルーム(以下HR)ですので、全HRを九つのブロックに分け、縦割りブロック

対抗戦としました。種目も、HRで取り組むもの、学年で取り組むもの、ブロック

で取り組むものと、三種類に分けました。全員が少なくとも二種目以上出場

できるように考えました。縦割り種目については前日、打合せの時間を設け、スムーズな進行とブロックの団結を確認しました。

「大空に向かってジャンプ」「二十四人のむかで競争」「背中渡し」など初めての種目も登場。大いに楽しみ友情を深めることができました。

○文化祭

正門には柏樹祭のアーチ。並木道を歩いていくと、管理棟正面の壁に「夢空間」の鮮やかな垂れ幕。あちこちに「本高」らしい文化祭の匂いがあります。

最近どの高校でも文化部の退潮をよく耳にします。現に文化部の文化祭での展示や発表が激減しているのが現状で

平成7年度 全国高校総体登山大会



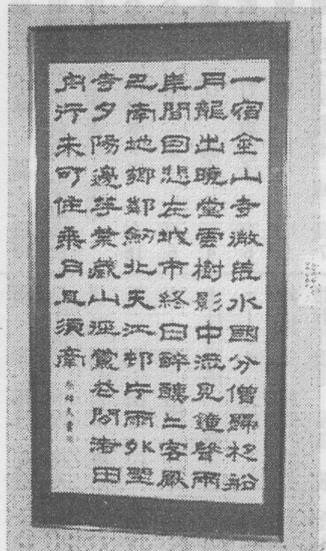
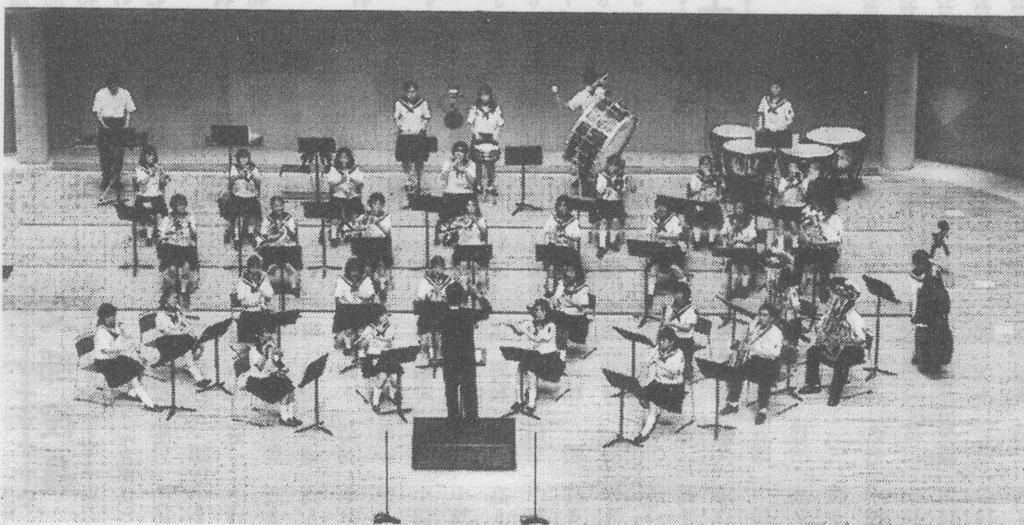
す。そんな状況の中、書道、美術、写真、アニメなどの作品展示。社研、考古学、図書、文芸、地学、生物、電気、化学などの研究発表。茶道や演劇などの発表など、二十もの部や同好会が参加しました。

内容も中々充実しており、「本高」の面目躍如たるものでした。3年生の販売(通称「デント村」)も活気がありました。

高等学校全体としての文化部の退潮を考えると、「本高」の文化祭も曲がり角であることは事実です。「本高」らしい柏樹祭を考えていく時期なのだと思っております。

計報 塩原英雄氏(中二卒) 顧問・同窓会第二代会長 8月23日逝去されました。ご冥福をお祈り致します。

第1回 西関東吹奏楽コンクール 銀賞受賞



終身会費納入についてお願い

親愛なる会員の皆様、私達は母校への寄与貢献と会員相互の親睦向上を念願に努力しておりますが主たる基礎財源は終身会費(壹万円)を主としていたす。

未納の方の御協力をお願い申し上げます。終身会費ご納入の際は左記口座にご入金下さい。郵便局振込口座番号

〇〇一三〇一六一八七〇二〇

本高同窓会役員一同

終身会費納入の方は全員新会員名簿に掲載させていただきます。十月末現在三、三二三名納入済

終身会費納入者芳名(卒年別)

平成7・4・1〜7・10・31

中2	鈴木竹次	中18	浅見金重、伊藤昭次、野口喜蔵、吉野忠雄
中4	野口武	中19	田村紋平、中田謙三、茂木聡一
中5	松本甫作	中20	飯島敏雄、黒沢園臣、倉田スヨ子、田端実
中6	筑井重、松本清三郎	中21	大橋知次、柴崎武夫
中7	飯野謙一、石川勝興、丸橋幾四郎	中22	井上昌幸、栗田数馬
中8	新井忠男、武政健司	中23	鴨田正、水野正治、関根与三郎、中嶋貞夫
中9	飯田精、齊藤育也	併1	大石一房、藤田得三、他に匿名希望者一名
中11	林芳雄、山田五郎	女8	大沢タマ、吉田しげ
中13	片倉敬吉、金井博、佐々木正弘	女10	中島れい子、中谷登喜
中14	小森谷茂行、須藤清次	女11	水島はる江、佐瀬つね
中15	岡田潔、小谷野蔵一	女12	日向喜美子、小泉ハル
中16	坂本市郎、茂木謙一、茂木正弘、横田延寿	女14	森 泰子
中17	番二郎、強瀬岩雄、四方田勇雄		

女15	桜井初野、奥沢喜美枝	高25	福田真智子
女16	小沢静枝、下山はる子、石川花子、稲毛キヨ、中居 伸	高33	増田勇司
女17	幕田光子	高40	東美千代
女18	伊井満佐枝、春山友子、阿藤花子、倉上春枝、関 文子、入野艶子、山本千代子	高41	福島恵美子
女19	河西和子、福島和子、根本路子、富丘千鶴子、伊佐山まつゑ、井古田米子	高42	岡 光洋、櫻井 実、矢島美香
女20	荒木しげ、坂本春枝、小久保英美子	高44	小松崎正尊
女21	植竹みち子	高46	菅原千寿、鳥羽大河、中澤和孝、保倉秀夫、大塚康史
女22	田辺喜代子、田沢美佐子	高47	北川 大、久保 悟、牧田幸子、山田清徳
女23	渡沢みどり、矢沼直江	高7	赤沼 稔、天田 昭、岩田久雄、箕輪絢子、加藤雅頌、田島 充、伊藤喜美子、橋本浩行、青木 実、中田千代子、加瀬フミ子
女併1	小森谷節子	高8	木村和子、井上 進、浅見三代、渡辺祥子、金井喜代枝、森 明美、白井知子、小野沢歌子、福島 巖、星野栄一
高1	小山純孝、設楽貞良、高橋隆治、鳥羽安三、前原謙二	高9	神田武夫、関口ワカ子、奈良君代、菊地英子、谷内フジ子、竹本義夫、松崎 茂、茂木 悟、小勝律枝
高2	秋元邑介、掛川 繁、荻野志津夫、関口秀男、西村義雄、森 賢司	高10	荒井重夫、岡田佐和子、木村一美、小暮幸男、小林 喬、田中恵美子、齋藤恒夫、大木綾子、多賀谷テル子、高木亮
高3	飯島敏雄、黒沢園臣、倉田スヨ子、田端 実、黒田久子、藤野 雄、黒田久子、亀田本二、橘 英子、堀口明子、土山栄子、小暮祐平、石井尚武、高橋靖夫、針谷恭子	高14	黒澤貞子
高4	石井恒子、太田久夫、中島俊子、亀田本二、橘 英子、堀口明子、土山栄子、小暮祐平、石井尚武、高橋靖夫、針谷恭子	高16	根岸照子
高5	伊井忠雄、小河原俊子、栗原辰雄、中居武夫、浅野菊子、塩ノ谷秀子	高20	金井孝雄
高24	小田中里美	高22	小林正嗣

高25	福田真智子	高33	増田勇司	高40	東美千代	高41	福島恵美子	高42	岡 光洋、櫻井 実、矢島美香	高44	小松崎正尊	高46	菅原千寿、鳥羽大河、中澤和孝、保倉秀夫、大塚康史	高47	北川 大、久保 悟、牧田幸子、山田清徳	定4	新井 昭、根岸昌司、萩原章栄、茂木一男	定5	岩井昭一	定6	杉山 実、町田吉雄	定7	関口保司、林 富司	定8	岡田征男	別5	井上正子、井上ミチ子
-----	-------	-----	------	-----	------	-----	-------	-----	----------------	-----	-------	-----	--------------------------	-----	---------------------	----	---------------------	----	------	----	-----------	----	-----------	----	------	----	------------

本部役員

会長	戸谷 全克	高1	児 玉 吉田 建治	高2	今 井 岡芹鶴五郎	高3	美 里 春山 一三	高4	旭 龜田 本二	高5	北 泉 門倉 義久	高6	仁 手 福島 好正	高7	藤 田 荻野 清	高8	朝 日 町 内藤 明	高9	諏 訪 井上 昌幸	高10	末 広 野枝 直治	高11	南 本 町 村田敬次郎	高12	照 若 飯野 利衛	高13	台 町 松本 敬一	高14	本 町 鈴木 清司	高15	七 軒 町 町田 一徳	高16	上 町 境野 登	高17	仲 町 中田 脩一	高18	泉 町 竹並栄一郎	高19	宮 本 栗村 龍男
----	-------	----	-----------	----	-----------	----	-----------	----	---------	----	-----------	----	-----------	----	----------	----	------------	----	-----------	-----	-----------	-----	-------------	-----	-----------	-----	-----------	-----	-----------	-----	-------------	-----	----------	-----	-----------	-----	-----------	-----	-----------

支部役員

高1	児 玉 吉田 建治	高2	今 井 岡芹鶴五郎	高3	美 里 春山 一三	高4	旭 龜田 本二	高5	北 泉 門倉 義久	高6	仁 手 福島 好正	高7	藤 田 荻野 清	高8	朝 日 町 内藤 明	高9	諏 訪 井上 昌幸	高10	末 広 野枝 直治	高11	南 本 町 村田敬次郎	高12	照 若 飯野 利衛	高13	台 町 松本 敬一	高14	本 町 鈴木 清司	高15	七 軒 町 町田 一徳	高16	上 町 境野 登	高17	仲 町 中田 脩一	高18	泉 町 竹並栄一郎	高19	宮 本 栗村 龍男
----	-----------	----	-----------	----	-----------	----	---------	----	-----------	----	-----------	----	----------	----	------------	----	-----------	-----	-----------	-----	-------------	-----	-----------	-----	-----------	-----	-----------	-----	-------------	-----	----------	-----	-----------	-----	-----------	-----	-----------

終身会費納入についてお願い

親愛なる会員の皆様、私達は母校への寄与貢献と会員相互の親睦向上を念願に努力しておりますが主たる基礎財源は終身会費(志万円)を主としていたす。

未納の方の御協力をお願い申し上げます。

終身会費の納入の際は左記口座にご入金下さい。

郵便局振込口座番号

〇〇一三〇一六一一八七〇二〇

本高同窓会役員一同

終身会費納入の方は全員新会員名簿に掲載させていただきます。十月末現在三、三三三名納入済

終身会費納入者芳名(卒年別)

平成7・4・11・7・10・31

中2	鈴木竹次	中18	浅見金重、伊藤昭次、野口喜蔵、吉野忠雄
中4	野口武	中19	田村紋平、中田謙三、茂木聡一
中5	松本甫作	中20	丸橋幾四郎
中6	筑井重、松本清三郎	中21	丸橋幾四郎
中7	飯野謙一、石川勝興	中22	井上昌幸、栗田数馬
中8	丸橋幾四郎	中23	鴨田正、水野正治、関根与三郎、中嶋貞夫
中9	飯田精、斉藤育也	併1	大石一房、藤田得三、他に匿名希望者一名
中11	林芳雄、山田五郎	女8	大沢タマ、吉田しげ
中13	片倉敬吉、金井博、佐々木正弘	女10	中島れい子、中谷登喜
中14	小森谷茂行、須藤清次	女11	水島はる江、佐瀬つね
中15	岡田潔、小谷野蔵一	女12	日向喜美子、小泉ハル
中16	坂本市郎、茂木謙一、茂木正弘、横田延寿、番二郎、強瀬岩雄	女14	森 泰子
中17	四方田勇雄		

女15	桜井初野、奥沢喜美枝	高25	福田真智子
女16	小沢静枝、下山はる子、石川花子、稲毛キヨ、中居 伸	高33	増田勇司
女17	幕田光子	高40	東美千代
女18	伊井満佐枝、春山友子、阿藤花子、倉上春枝、関 文子、入野艶子、山本千代子	高41	福島恵美子
女19	河西和子、福島和子、根本路子、富丘千鶴子、伊佐山まつゑ、井古田 米子	高42	岡 光洋、櫻井 実、矢島美香
女20	荒木しげ、坂本春枝、小久保英美子	高44	小松崎正尊
女21	植竹みち子	高46	菅原千寿、鳥羽大河、中澤和孝、保倉秀夫、大塚康史
女22	田辺喜代子、田沢美佐子	高47	北川 大、久保 悟、牧田幸子、山田清徳
女23	渡沢みどり、矢沼直江	高7	赤沼 稔、天田 昭、岩田久雄、箕輪絢子、加藤雅頌、田島 充、伊藤喜美子、橋本浩行、青木 実、中田千代子、加瀬フミ子
女併1	小森谷節子	高8	木村和子、井上 進、浅見三代、渡辺祥子、金井喜代枝、森 明美、白井知子、小野次歌子、福島 巖、星野栄一
高1	小山純孝、設楽貞良、高橋隆治、鳥羽安三、前原謙二	高9	榊田武夫、関口ワカ子、奈良君代、菊地英子、谷内フジ子、竹本義夫、松崎 茂、茂木 悟、小勝律枝
高2	秋元昌介、掛川 繁、荻野志津夫、関口秀男、西村義雄、森 賢司	高10	荒井重夫、岡田佐和子、木村 美、小喜幸男、小林 喬、田中恵美子、齋藤恒夫、大木綾子、多賀谷テル子、高木亮、角田高久、茂木ミネ、福島義則、黒田元枝、三森龍明、上原弘子
高3	飯島敏雄、黒沢園臣、倉田スヨ子、田端 実、黒田久子、藤野 雄、茂木富美子、矢代清司、石井恒子、太田久夫、中島俊子、亀田本二、橘 英子、堀口明子、土山栄子、小暮祐平、石井尚武、高橋靖夫、針谷恭子	高14	黒澤貞子
高4	石井恒子、太田久夫、中島俊子、亀田本二、橘 英子、堀口明子、土山栄子、小暮祐平、石井尚武、高橋靖夫、針谷恭子	高16	根岸照子
高5	伊井忠雄、小河原俊子、栗原辰雄、中居武夫、浅野菊子、塩ノ谷秀子	高20	金井孝雄
		高22	小林正嗣
		高24	小田中里美

高25	福田真智子	高1	美 里、春山 一三
高33	増田勇司	高2	寄 居、松本 恭二
高40	東美千代	高2	深 谷、清水 實
高41	福島恵美子	高2	岡 部、茂木 肇
高42	岡 光洋、櫻井 実、矢島美香	高2	寄 居、松本 恭二
高44	小松崎正尊	高2	寄 居、松本 恭二
高46	菅原千寿、鳥羽大河、中澤和孝、保倉秀夫、大塚康史	高2	寄 居、松本 恭二
高47	北川 大、久保 悟、牧田幸子、山田清徳	高2	寄 居、松本 恭二
定4	新井 昭、根岸昌司、萩原章栄、茂木一男	高2	寄 居、松本 恭二
定5	岩井昭一	高2	寄 居、松本 恭二
定6	杉山 実、町田吉雄	高2	寄 居、松本 恭二
定7	関口保司、林 富司	高2	寄 居、松本 恭二
定8	岡田征男	高2	寄 居、松本 恭二
別5	井上正子、井上ミチ子	高2	寄 居、松本 恭二

本部役員

(平成七年十月現在)

支部長	宮本 栗村 龍男 中16
副支部長	泉 町 竹並栄一郎 併中2
仲 町	中田 脩一 中19
上 町	境野 登 高2
七軒町	町田 一徳 高5
本 町	鈴木 清司 中21
台 町	松本 敬一 定1
照 若	飯野 利衛 中19
南本町	村田敬次郎 中22
末 広	野枝 直治 高5
諏 訪	井上 昌幸 中22
朝日町	内藤 明 高3
藤 田	荻野 清 中8
仁 手	福島 好正 高3
旭	亀田 本二 高4
北 泉	門倉 義久 中11
今 井	岡芹鶴五郎 中10
玉 井	吉田 建治 高2
美 里	春山 一三 高3
神 川	金井 久直 中22
神 泉	新井 從信 中15
上 里	荒井富次雄 中11
岡 部	茂木 肇 中14
寄 居	松本 恭二 高2
深 谷	清水 實 中19
熊 谷	西村 茂雄 中17
梶 谷	中居 武夫 高5
伊勢崎	吉澤 唯志 高11
新 町	山口 仁一 中14
東 京	富田 三郎 中4
本庄市役所	小林 晶 高12
E-1サイ	北川 茂 高11
沖電気	村岡 徳英 高15
郡市教職員	福島 敏 高8